

## 第4回 久木会館建替えワークショップ 議事概要

■開催日時：2023年（令和5年）6月10日（土） 10：00～12：00

■開催場所：久木会館

■参加者：公募市民：11名

小林由高ファシリテーター（市民交流センター副館長）

（株）綜企画設計（飯田氏、渡邊氏）

市民協働課（新倉良枝課長、西久美子係長、金井夢里亜主事、今野仁介主事  
（議事録作成者））

■配付資料

・久木会館図面案 6/9 時点（設計事務所作成）

■議事

### 1. あいさつ、進め方

（小林由高ファシリテーター）

・本日のワークショップ（以下、WSとする）について、前回WSにおける確認事項の共有を行う。また、第3回WSまでで「施設に欲しい機能」をまとめ、設計事務所と共有したうえで図面案が作成され、会議資料として配付しているところである。本日はこの図面案について議論を行い、その都度修正しながら、最終的な図面、WS報告書の作成に向け、議論を深めていければと考えている。

### 2. 第3回WS確認事項の共有

●調理室で営利を目的として食事を提供することについて

（西久美子市民協働係長）

・鎌倉保健福祉事務所の担当者に確認したところ、久木会館の調理室において、「料理教室等の講習会を行うこと」、「営利を目的とした営業活動を行うこと」は両立し得ず、それぞれに専用の場所を設ける必要があるという回答があった。

### 3. 久木会館図面案についての検討

（小林由高ファシリテーター）

・設計会社が作成した図面案をスクリーンに表示するので、修正が必要な箇所があれば、ご意見をいただきたい。

※設計会社担当者の協力のもと、メンバーから出た意見について、適宜図面を書き換えながら議論を進めることとした。

●主な意見は以下のとおり

(メンバー)

・トイレについては、男女それぞれの使用頻度等を勘案し、面積等の見直しを行ってもいいかもしれない。

(小林由高ファシリテーター)

・会議室A・Bについて、可動間仕切りで部屋を分割することにより、多くの団体に貸し出せるというメリットがある。その一方で、貸出予約の事務手続きが煩雑になる、会議室AとBをつなげた形での予約が多く想定される等の理由から、間仕切りの必要性は再検討の余地がある。

(メンバー)

・ダンス室について、バレエで使用するバー等の備品を収納する倉庫が必要となるが、倉庫は隣接する形での設置が望ましい。

(メンバー)

・会議室Aの物入について、各部屋で使用する備品を収納するという用途を踏まえ、例えば事務スペースの横へ移動する等、オープンスペースから入室できる場所へ配置した方が利便性は高いと考える(物入への入室に際して、必ず会議室Aを通らなければならないのは不便である。 )。

(メンバー)

・事務スペースの面積について、前回WSで議論されたオープンスペースで一部の事務を行うというアイデアを考慮しても、もう少し広くして欲しいと感じる。隣接する倉庫と一体化してもいいと考える。

(メンバー)

・更衣・授乳室が広いと感じる。久木会館が公共施設であるという性質から、その必要性は一定理解するが、法令等も確認したうえで、部屋の一部を別の機能に転用できないか検討してもいいと思う。

(メンバー)

・団体が気軽に使える手洗い場の設置は必要だと考え、例えば調理室の壁面(オープンスペース側)に設置するという方法があるかもしれない。

(メンバー)

・今後、コピー機等の現在の会館にある機器の設置場所は考える必要がある。

#### 4. 今後の流れについて

(新倉良枝市民協働課長)

・様々な立場からWSにご参加のうえで、新しい久木会館についてのアイデアをいただき感謝申し上げます。

・今後、本WSでの議論を報告書にまとめ、併せて本日の意見を反映した図面をお送りする

のでご確認をお願いしたい。その後、パブリックコメントを実施し、最終結果を市教育委員会に報告する。

《参考》

パブリックコメント

意見募集日時：令和5年6月26日～令和5年7月25日